令和４年度事業報告書

〔令和4年4月1日～令和5年3月31日〕

１．事業の結果

①入荷数量　83,241kg　（前年度実績　73,229kg）前年比113.6％

②配布数量　77,708kg　（前年度実績　69,273kg）前年比112.2％

③配布先施設・団体数　　116（前年110）＊その他個人支援121件

２．事業の成果

（1）コロナ禍は次第に終息し支援の必要性も前年よりも落ちついた。その一方で企業からの食品の提供も前年を下回る状況が続いた。年度末に東京都保健局等からの大量の寄贈があり結果として前年を上回ったが、配布実績が前年より減った団体も多かった。また、食品を始めとする急速な物価上昇は低所得者層の生活を圧迫している。少ない年金で暮らす高齢者や、外国人労働者など大きな影響を受けている人達への支援を強化した。

（2）主要な配布先のひとり親家庭への支援は、提供する食品の質の向上に努めた。主菜となる冷凍食品を増やす他、5つの市町のひとり親家庭のお母さん（お父さん）〔計300人〕に毎月誕生日のプレゼント（家族分の寿司とケーキ）を1年間の予定で始めた他、学校の休み毎の「餃子の王将」弁当配布等の企画を行った。

（3）2市8町の福祉の現場で働く人達に、当センターの役割が認識されるようになった。業務で支援を必要とする方への対応で、食品が必要な場合に当センターへ引き取りに来られる方が増えている。

（4）2022年7月から、アジのフライなど冷凍総菜の扱いを始めた。それを使って「お惣菜」を準備して、高齢者への配布を徐々に拡げている。

（5）田嶋前理事長が保有されていた事務所の建物を譲り受けて、当法人名義に変更した。それに伴い「丸紅基金」等の助成金を得て建物を改装して保管機能を高めた。

令和4年度　活動計算書（予算／実績対比）

科目	実績
Ⅰ 収入	17,425,489
受取会費	657,000
受取寄附金	1,126,000
受取助成金等	13,767,034
借入金	1,700,000
その他収益	175,455
Ⅱ 支出	15,977,444
人件費	3,616,120
印刷製本費	9,900
旅費交通費	689,561
車両燃料費	235,095
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ製作等広報費	276,000
通信費	164,819
事務消耗品費	160,388
消耗品費	175,757
修繕費	1,364,200
水道光熱費	523,961
倉庫賃貸料	668,756
食品購入費	1,141,729
保険料	261,690
荷造り運賃	816,652
租税公課	17,500
諸会費	6,000
振込手数料	31,395
車両購入・修理費	172,620
備品購入	1,286,998
不動産購入費用	1,620,024
借入金返済	1,700,000
雑損処理	3,209
その他	22,270
事務所家賃等	1,012,800
当期正味財産増減額	1,448,045
前期繰越正味財産額	4,572,882
次期繰越正味財産額	6,020,927

令和４年度　機能別実績

名称	カ所	合計(kg)
外国人支援組織	3	19,503
母子家庭組織	6	16,920
子ども食堂	38	12,048
フードバンク	6	6,239
障がい者作業所	12	6,063
社会福祉協議会	7	3,992
地域の助け合い	8	3,534
高齢者支援組織	8	1,776
個人支援(121)	0	1,553
その他の組織	5	1,447
無料低額宿泊所	2	1,388
児童養護施設	4	1128
社会福祉施設	5	1,069
役所・県社協	8	863
学校・幼稚園	2	30
ﾎｰﾑﾚｽ支援組織	2	20
廃棄	0	133
	116	77,708